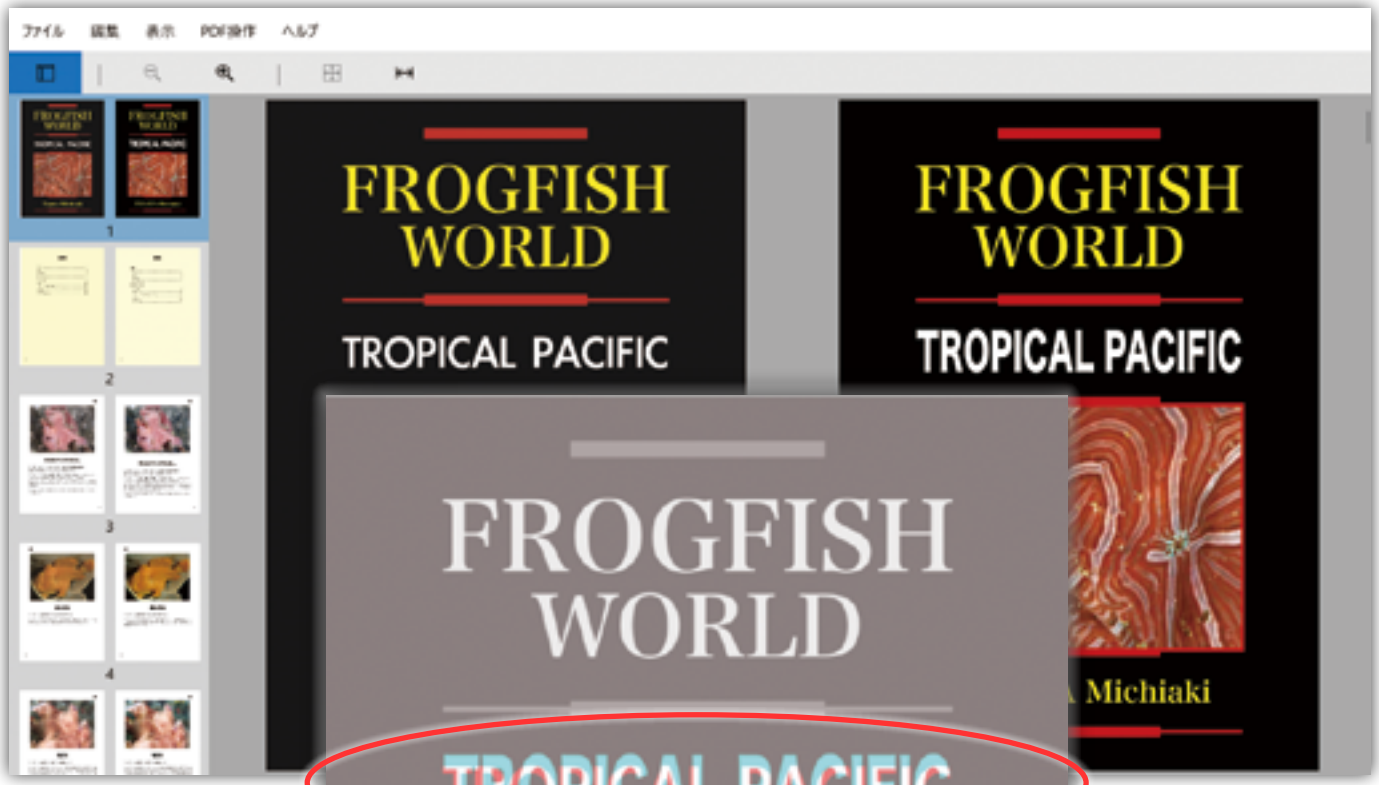
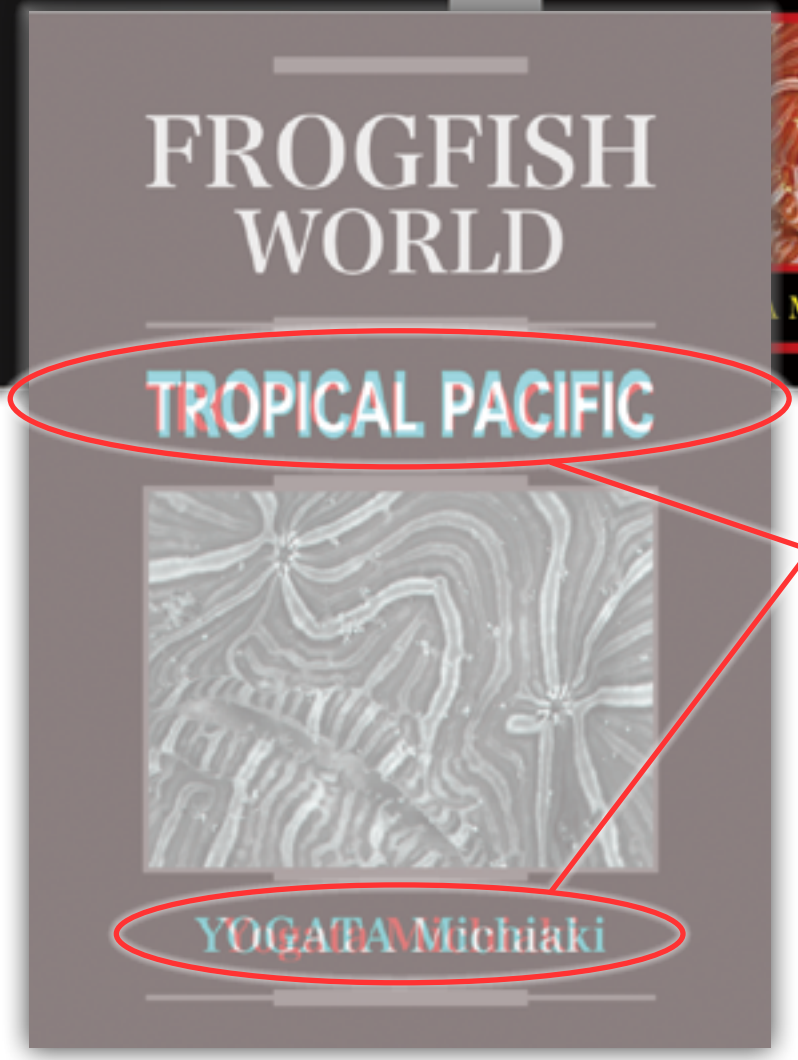
誰でも使える、いつでも使える

PDF比較アプリ

XOR for Mac for Windows

エックスオーアール





比較

スペースキーを押すと、
対になるページを重ねて
比較します。

差異発見！

差異がない箇所はグレー、
差異がある箇所は青や赤で
表示されます。

品質確保は死活問題

単純なミスを見逃したばかりにクライアントからクレームを受け、「制作費の値引きを強いられた」「夜間や休日の緊急対応を余儀なくされた」「刷り直しやシール貼りの追加コストが発生した」という苦い経験をお持ちのドキュメント制作者は多いのではないでしょうか。

あるいはミスの後では「どこかにまだ見逃しがあるかも…」という思いから以前よりも校正の作業時間が長くなるケースもよくあります。どれだけ入念に確認しても安心できないのも大きなストレスです。

これに対しての有効な予防手段は、**いつでも使えるPDF比較アプリを導入し、制作スタッフ全員が活用**することです。

収益性低下の懸念

ドキュメント制作を含む印刷業のトレンドは残念ながら厳しいと言わざるを得ません。もはや印刷物が優先的な情報伝達手段ではない上に、景気循環、五輪特需の終了、少子高齢化、人口減少、グローバル化の煽りなどで市場規模が縮小すれば、クライアントは予算を削減せざるを得ないでしょう。

とはいえ制作側は品質をおろそかにはできないので、生産性を高めてコストカットで乗り切るしかありません。

そのために有効な手段は、**制作スタッフ全員分のPDF比較アプリを導入し、各人が常に作業工程と所要時間を最小化**することです。

Mac App Store からダウンロード

Microsoft から入手

XORは2,000円／月のサブスクリプションとして提供され、1ヶ月の無料試用期間があります。

"誰でも使える、いつでも使える"とは...

誰でも使える ⇐ 簡単操作と手頃な導入コスト

いつでも使える ⇐ 順番待ちなし。同じアカウントなら会社と自宅、旅先でも利用可

制作ミスの見逃し防止に有効な手段の一つがPDF比較アプリの活用。そしてアプリは誰にも気兼ねなく、使いたい時に存分に使えるのが理想です。

XORは各人が自身のPCにインストールして**自分専用のPDF比較アプリ**としていつでもお使いいただけるように開発しました。

品質確保とコストダウンには...

XORを以下の手順で使うのが最も効果的です。

① 校正作業の最初にXORですべての変更箇所に囲みをつける

② DTP原稿の修正指示と囲み箇所を照らし合わせる
※ 修正結果の良し悪しはまだ確認しない

! 修正指示に対応する囲みが見つからない場合
⇒ 修正漏れの可能性あり

! 修正指示がない箇所に囲みが見つかった場合
⇒ 無用な変更がなされた可能性あり

修正もれ・無用な変更の妥当性を確認。懸念が解消されたら③に進む

③ 確認が必要なページや箇所を限定（確認不要なページや箇所を除外）

④ すべての修正指示が正しく反映されているかを確認する

XORの真骨頂は両PDF間の**変わっていない箇所の洗い出し**です。

商用のドキュメント制作で最も厄介なのが「意図しない変更を探す」という作業。DTPでは簡単な修正でさえレイアウト調整を伴い、意図しない変更が紛れ込みがちです。些細なミスの見逃しが深刻な事態を招いたり、追加コストを発生させることもあります。

よって制作者は校正の際にDTP原稿の修正指示の箇所以外も広範囲に確認していますが、それには高い集中力とスキルが要求され、精度や効率は担当者によって大きく違います。

そこで校正の最初にXORで「変わっていない箇所」を洗い出し、確認対象範囲を限定してしまえば意図しない変更を探す必要がなくなり、作業時間を短縮して人件費を削減できます。精度の個人差も少なくなるでしょう。

DTPオペレータと編集者がそれぞれ自身のPCでXORを使っダブルチェックすれば品質確保にも効果的です。

FROGFISH合同会社
https://xor.frogfish.jp
215-0017 川崎市麻生区王禅寺西 5-2-18-305